

基本理念

自他共に幸福な人生を切り拓き、未来の創り手となる力を育む

基本的な考え方

これからの時代に求められる
資質・能力を育む教育

自信を高め意欲を育む教育

多様性を生かす教育

学校・家庭・地域が相互に
連携、協働した教育

施策と主要な取組

①言語能力の育成

1. 言語活動の充実 2. 英語教育の充実

②情報活用能力の育成

3. 学校図書館の活用 4. 情報モラル教育の実施 5. ICT機器を活用した授業の推進 6. プログラミング的思考の育成

③市民性に関わる資質・能力の育成

7. 武蔵野市民科の実施 8. キャリア教育の充実 9. 長期宿泊体験活動(セカンドスクール・プレセカンドスクール)の実施

④多文化共生社会の担い手としての
資質・能力の育成

10. よりよい人間関係を育む教育の推進 11. 人権教育の推進 12. 道徳教育の推進 13. 交流及び共同学習の推進

⑤一人ひとりの教育的ニーズに応じた
支援の充実

14. いじめの早期発見・早期対応 15. 特別支援教室(通級)の拡充 16. 特別支援学級(固定学級)の今後のあり方の検討
17. 交流及び共同学習の推進(再掲) 18. 登校支援員とスクールソーシャルワーカーの配置拡充 19. 多様な学びの場のあり方の検討と確保
20. 切れ目のない相談体制づくり 21. 帰国・外国人教育相談の充実

⑥健康で安全な生活の実現

22. 運動習慣の定着や体力向上、健康教育の取組のための環境整備 23. 食育の推進のための環境整備 24. 新学校給食桜堤調理場の整備
25. 自校給食調理施設の整備 26. 安心・安全な学校づくり

⑦学校に好循環を生み出す
取組の充実

27. 武蔵野市立小中学校における働き方改革の推進 28. 持続可能な部活動の実施に向けた取組
29. 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 30. 学校運営の中核となる教員の育成

⑧学校がプラットフォームとなる
地域との協働体制の構築

31. 学校・地域・保護者が目標を共有した学校協働体制の構築 32. 文化・芸術活動の充実
33. 大学・企業との連携 34. 学校の福祉機能の充実